

「青森アート」5館連携

県内公立美術館紹介のHP開設

青森県内にある公立美術館5館が連携し、青森のアートを県内外に発信する「青森アートミュージアム5館連携協議会」は20日、公式ホームページ（HP）を開設し、プロジェクト名とロゴを発表した。

（里村静）

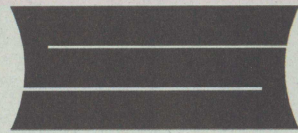
参加するのは県立美術館、国際芸術センター青森（以上青森市）、弘前れんが倉庫美術館、十和田市現代美術館、来年開館予定の（仮称）八戸市新美術館。名称は「5館が五感を刺激する」AOMORI GOKAN」。ロゴはアートディレクターの野間真吾氏が手掛け、数字の「5」と

Sense（感覚）の頭文字「S」をかたどった。5館を紹介する公式HPでは、今後は5館の展示会日程を一度に見ることができ機能や、美術館と周辺の観光スポットを巡る周遊プランなどを加える予定。アートを軸にした旅行に対応できるサイトを目指すという。

同協議会は初の共同トークイベント「アート県／圏『青森』の挑戦！」を、来年2月27日に青森市で開催予定。



青森アートミュージアム5館連携協議会の公式ホームページ



AOMORI GOKAN
青森アートミュージアム
5館連携事業のロゴ